

[http://blog.tokachi-lab.com/archives/2009/06/fsutil\\_1.html](http://blog.tokachi-lab.com/archives/2009/06/fsutil_1.html)

```
C:¥>fsutil
---- サポートされるコマンド ----
behavior ファイル システムの挙動の制御
dirty ボリュームの dirty ビットの管理
file ファイルに固有のコマンド
fsinfo ファイル システム情報
hardlink ハードリンクの管理
objectid オブジェクト ID の管理
quota クォータの管理
reparsepoint 再解析ポイントの管理
sparse スパース ファイルの制御
usn USN の管理
volume ボリュームの管理
```

## Windows 起動時にエラーチェックをする

```
C:¥>fsutil dirty
---- サポートされる DIRTY コマンド ----
query dirty ビットの照会
set dirty ビットの設定
```

fsutil dirty set によって、エラーチェックをするためのフラグを立てる

```
C:¥>fsutil dirty set
用法 : fsutil dirty set <ボリュームパス名>
例 : fsutil dirty set C:
```

フラグが立っているかを確認するには

```
C:¥>fsutil dirty query
用法 : fsutil dirty query <ボリュームパス名>
例 : fsutil dirty query C:
```

## NTFS のジャーナルを設定する

```
C:¥>fsutil usn
---- サポートされる USN コマンド ----
createjournal USN ジャーナルの作成
deletejournal USN ジャーナルの削除
enumdata USN データの列挙
queryjournal ボリュームの USN データの照会
readdata ファイルの USN データの読み取り
```

ジャーナルを作成する

```
C:¥>fsutil usn createjournal
用法 : fsutil usn createjournal m=<max-value> a=<alloc-delta> <ボリュームパス名>
例 : fsutil usn createjournal m=1000 a=100 C:
```

ジャーナルを削除する

```
C:¥>fsutil usn deletejournal
用法 : fsutil usn deletejournal <フラグ> <ボリュームパス名> <フラグ>
/D : Delete
/N : Notify
例 : usn deletejournal /D C:
```